

# 配置計画

地域のランドマークとなる病院の顔・アプローチ空間を、西側メイン道路に面して配置

## ■視認性に配慮した西側玄関

- 西側道路に面した視認性の高い正面玄関
- 安全性に配慮した**一方通行のロータリー**（路線バスに対応）
- ロータリーを大庇でつなぐことで、**雨にぬれずゆっくりとした乗降を可能とし**、スムーズなアプローチ動線を確保

## ■機能的なゾーン分離

- 緊急性に配慮した**独立した救急専用アプローチ**
- セキュリティ機能性に配慮した機能別出入口**（東側職員サービス）
- 歩行者と車輛のアプローチを分離**することで、落ち着いた歩行空間を計画

## ■災害に配慮した安全性の確保

- 牛津川の氾濫に配慮した敷地の造成（造成工事による**約1~3mの盛り土**）
- トリアージスペースとしても利用できる**職員駐車スペースの計画**

## ■駐車場

- 患者用と職員の駐車場を明確に分け、**車輛動線の交差を解消**
- 主出入口の近くには、**屋根付きの車椅子用駐車場を設置**
- 患者用駐車場から病院玄関まで、通路部に雨に濡れない**渡り廊下を設置**

## ■駐輪場

- 西側に**屋根付きの駐輪場**を整備します。

## ■縦動線と各階構成

### ●1階 外来・診療・サービスフロア

- 外来部門を集約配置し、患者にとってわかりやすい計画
- 外部より直接出入可能なサービス部門を計画

### ●2階 管理・診療・病棟フロア

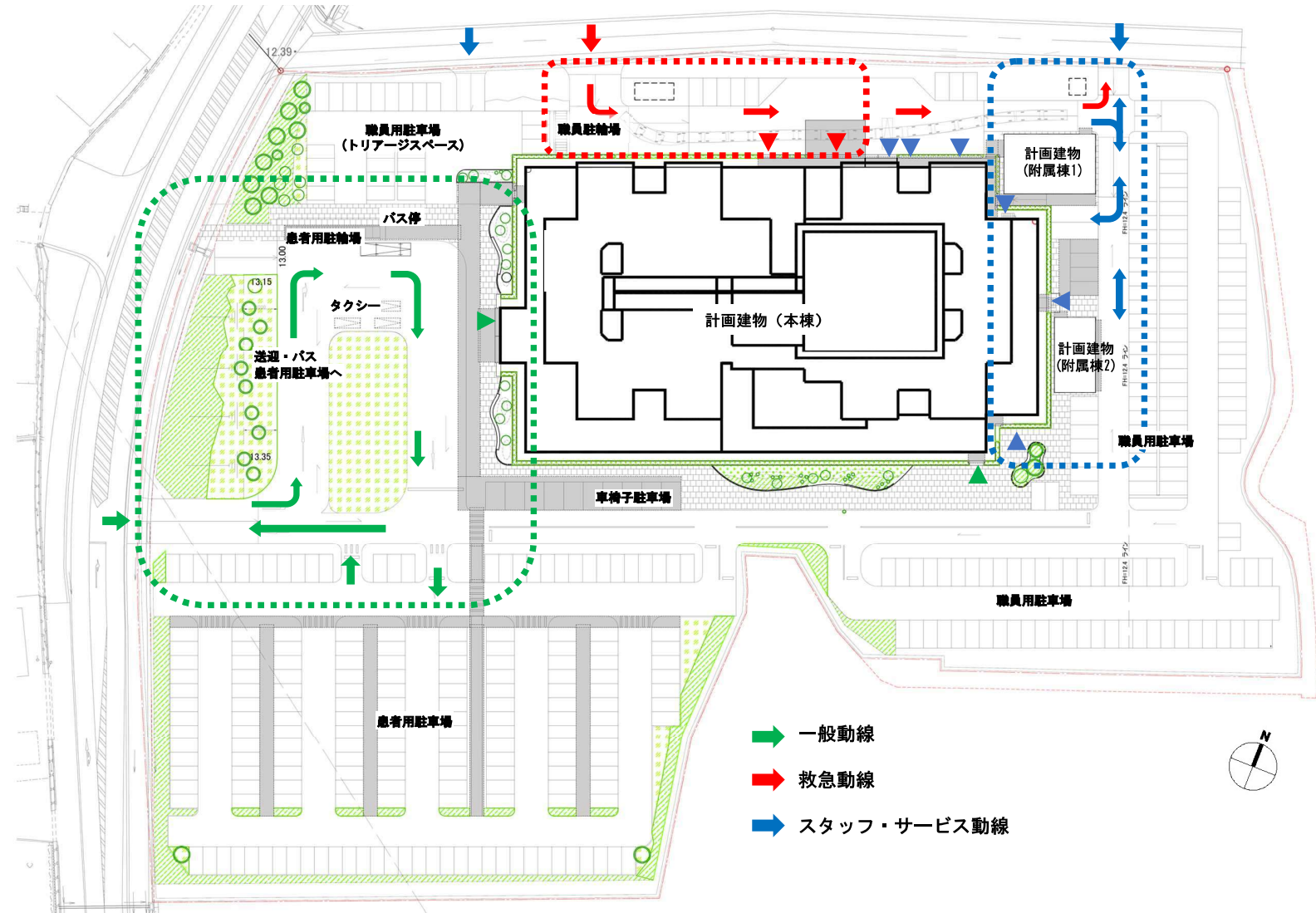
- 入院・外来患者が利用する診療部門（手術、リハビリ、透析）の配置
- 手術部門との連携に配慮した外科系一般病棟

### ●3階 病棟フロア

- スタッフ連携に配慮した病棟フロア

### ●4階 機械フロア

- 屋上部分を利用した電気機械フロア（天山を望む展望フロア）



- ➡ 一般動線
- ➡ 救急動線
- ➡ スタッフ・サービス動線

